

教職員アンケート調査結果 (概要)

【調査概要】

1. 調査目的

児童・生徒の指導等に直接携わっている教職員から現行ビジョンに対する意見等を集約することで、学校現場における事業の有効性や重要性を分析するため。

2. 調査対象

校長(統括校長を含む)、副校長、主幹教諭、指導教諭、主任教諭、教諭、養護教諭(主幹・主任を含む)、栄養教諭(主任を含む)、寄宿舍指導員(主任を含む)、事務、栄養士 計2,517名。

3. 調査期間

令和4年12月12日(月)～令和5年1月12日(木)

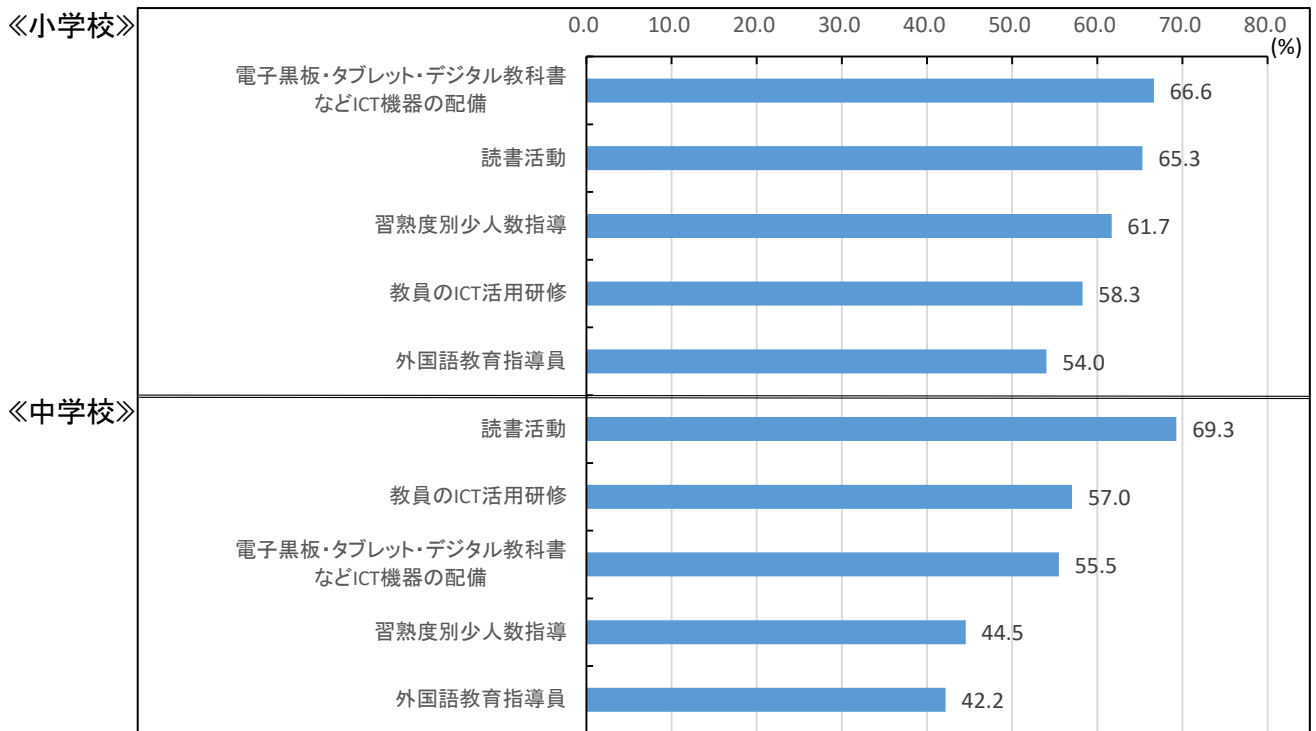
4. 回収結果

1,370名(回収率:54.4%)

5. その他

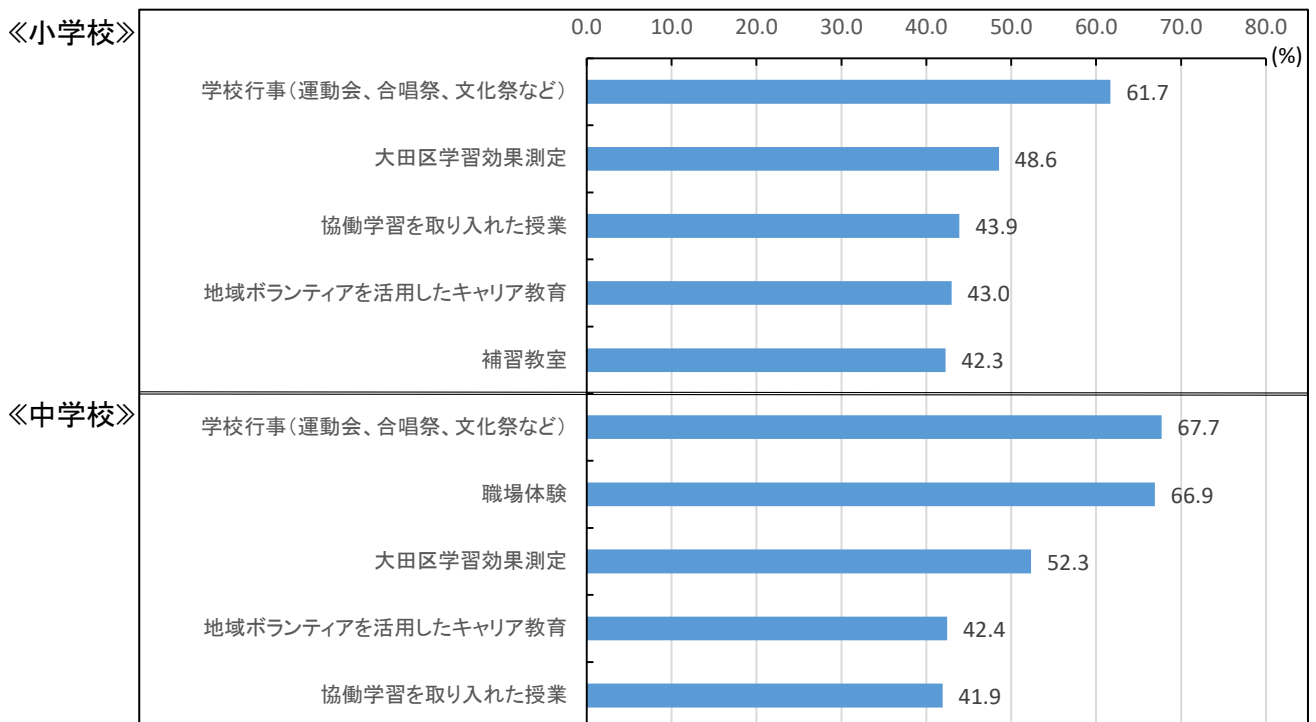
- ①本資料では、各設問で回答の多かった上位5項目を示している。
- ②比率は、設問に対する回答者数を基数として算出している。

Q1. プラン1「未来社会を創造的に生きる子どもの育成【未来】」の24事業の中で、特に有効(効果がある)と考えられる事業を選択してください。(いくつでも)



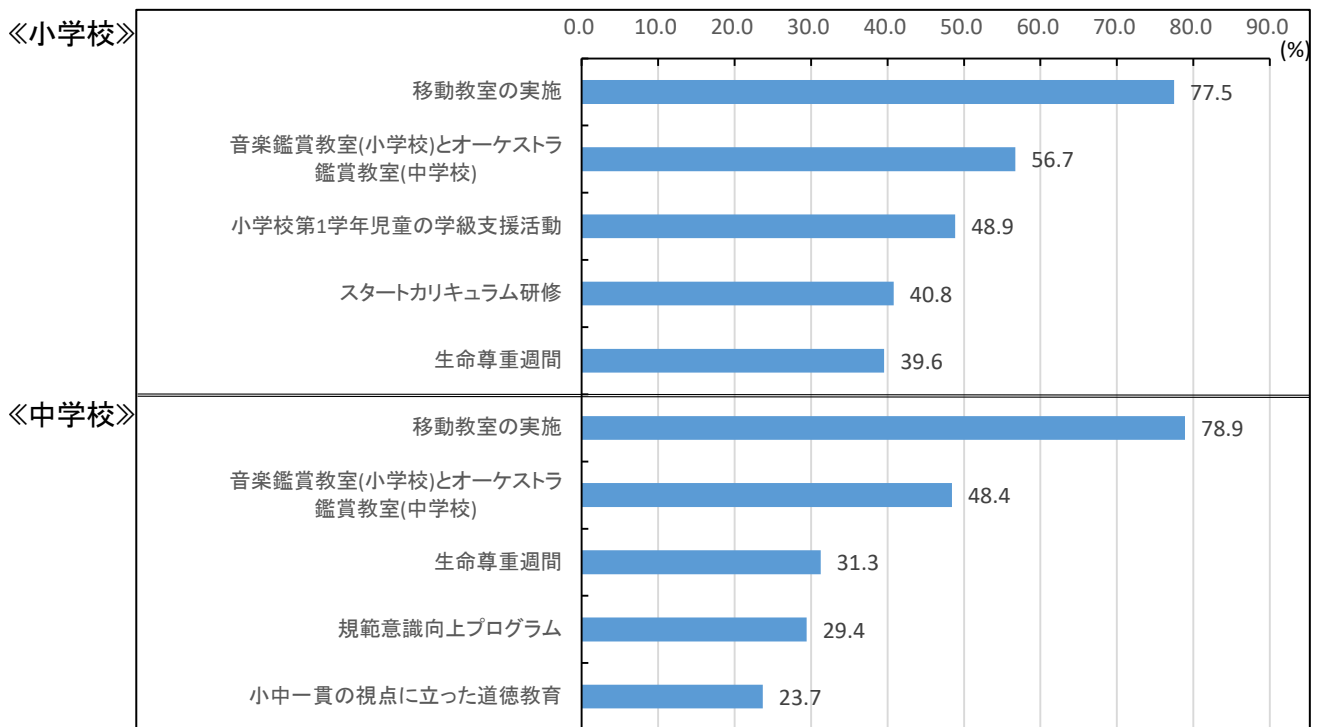
※上位5項目を抜粋

Q2. プラン2「学力の向上【知】」の12事業の中で、特に有効(効果がある)と考えられる事業を選択してください。(いくつでも)



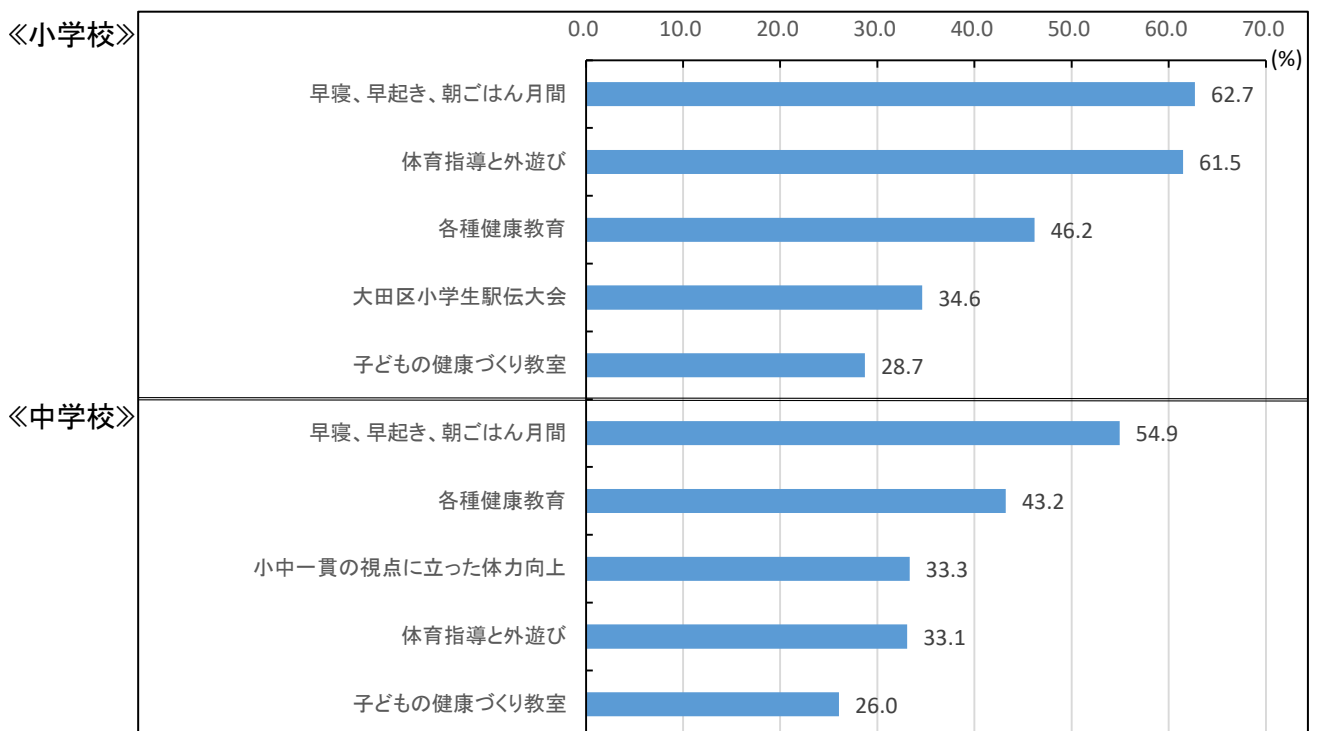
※上位5項目を抜粋

Q3. プラン3「豊かな心の育成【徳】」の9事業の中で、特に有効(効果がある)と考えられる事業を選択してください。(いくつでも)



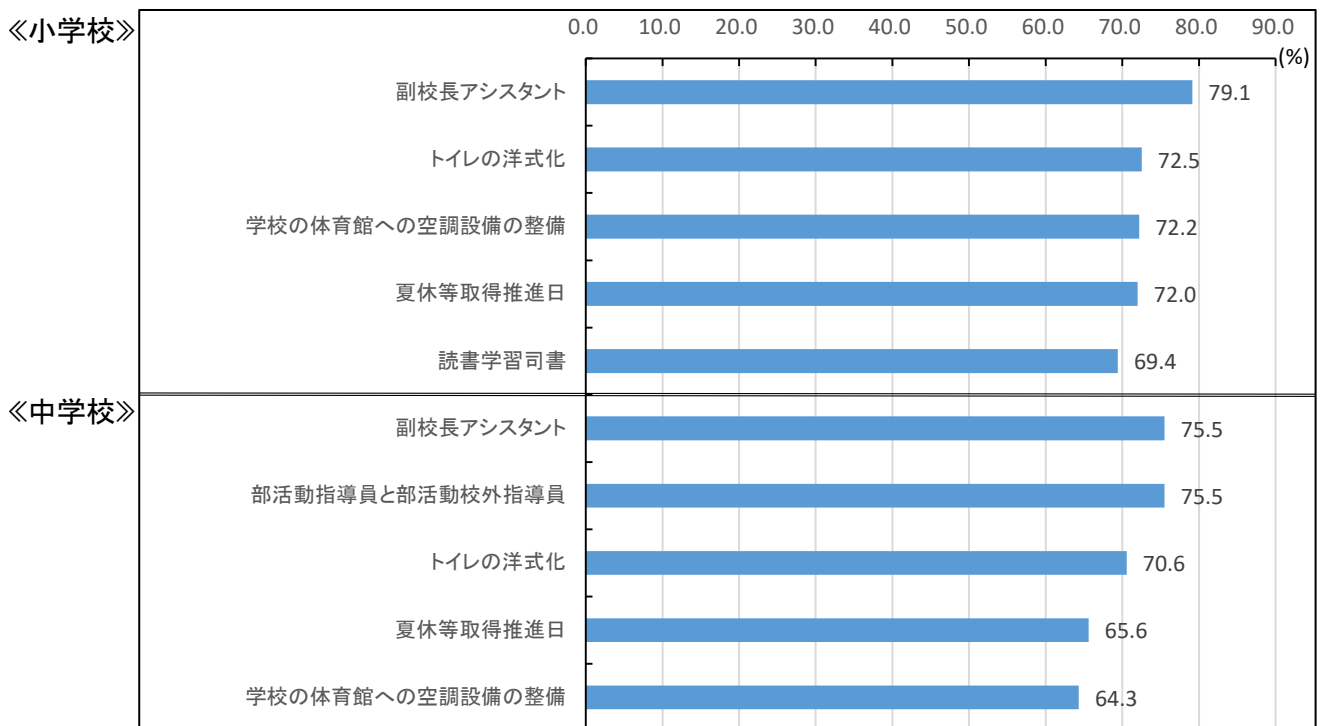
※上位5項目を抜粋

Q4. プラン4「体力の向上と健康の増進【体】」の9事業の中で、特に有効(効果がある)と考えられる事業を選択してください。(いくつでも)



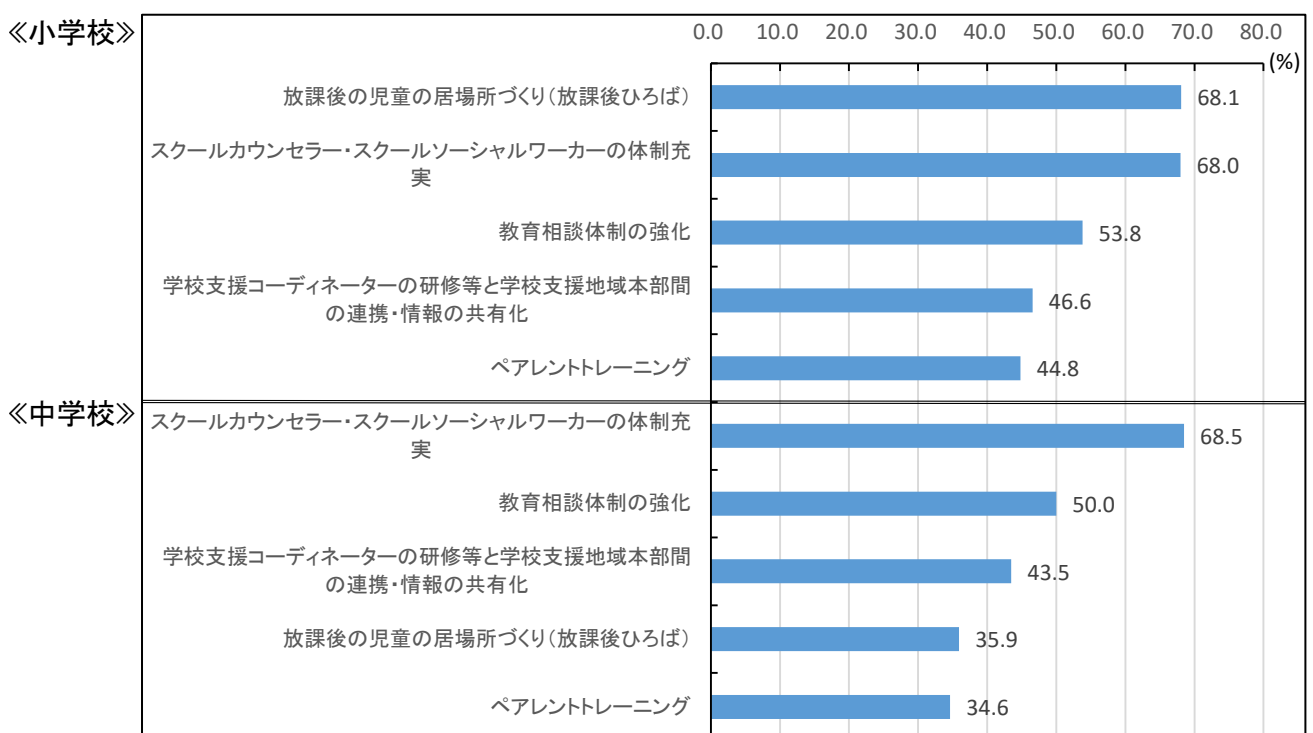
※上位5項目を抜粋

Q5. プラン5「魅力ある教育環境づくり【学校・教職員】」の35事業の中で、特に有効(効果がある)と考えられる事業を選択してください。(いくつでも)



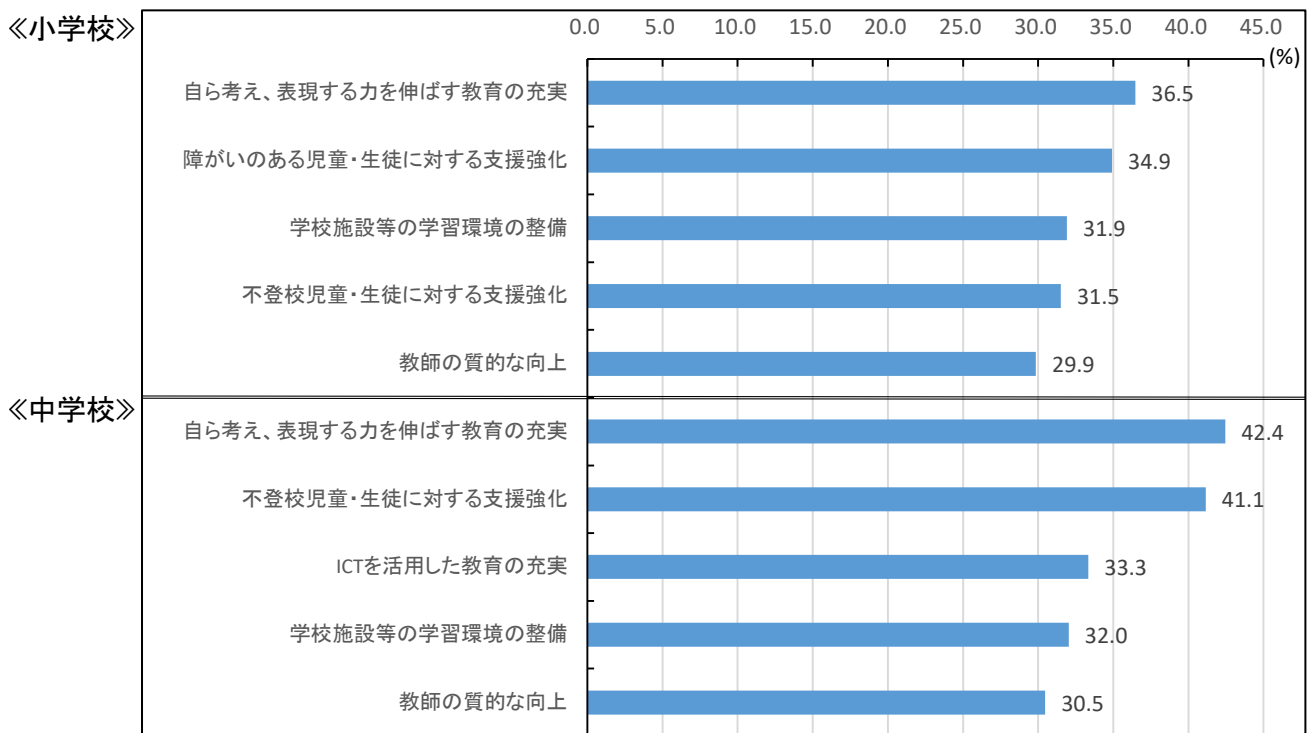
※上位5項目を抜粋

Q6. プラン6「学校・家庭・地域が一体となっても進める教育【学校・家庭・地域】」の11事業の中で、特に有効(効果がある)と考えられる事業を選択してください。(いくつでも)



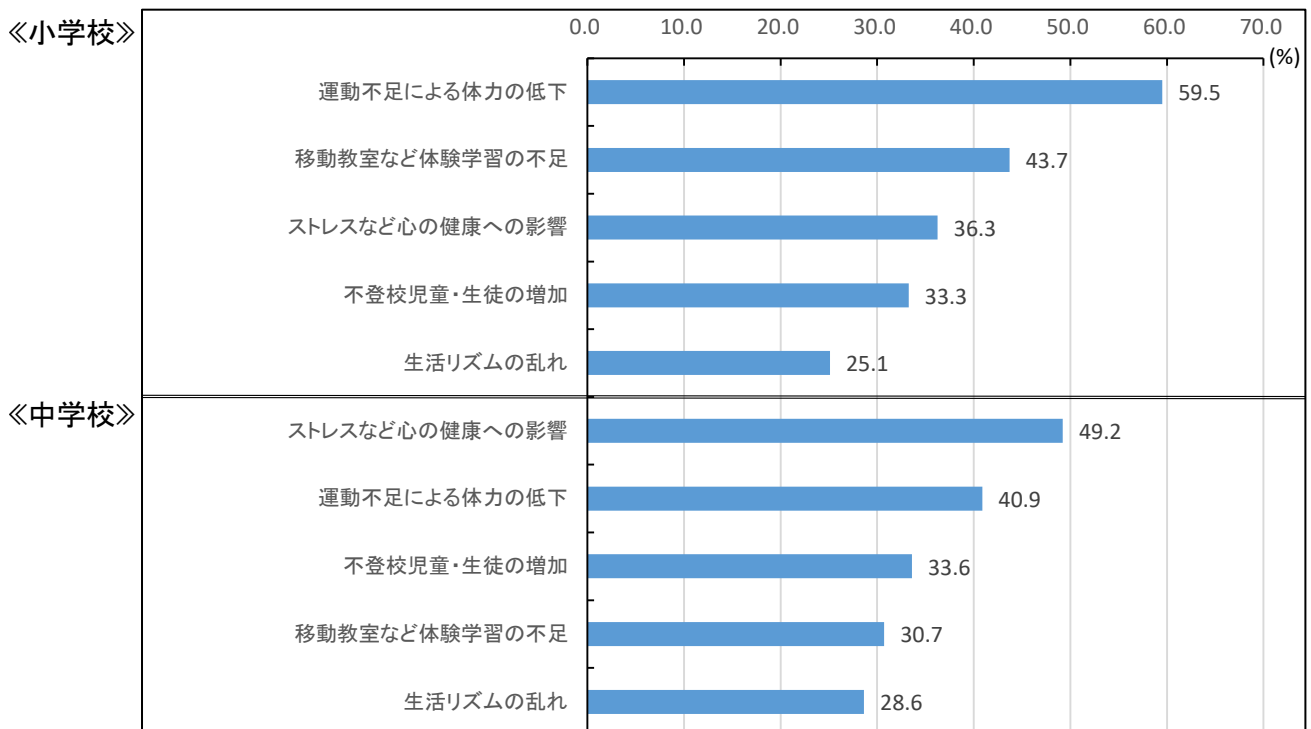
※上位5項目を抜粋

Q7. 「教育の充実」に向けて、大田区はどのような課題に力を入れていくべきでしょうか。今後、より重点的に取り組みを進めるべき課題としてお考えのものを選んでください。(3つまで)



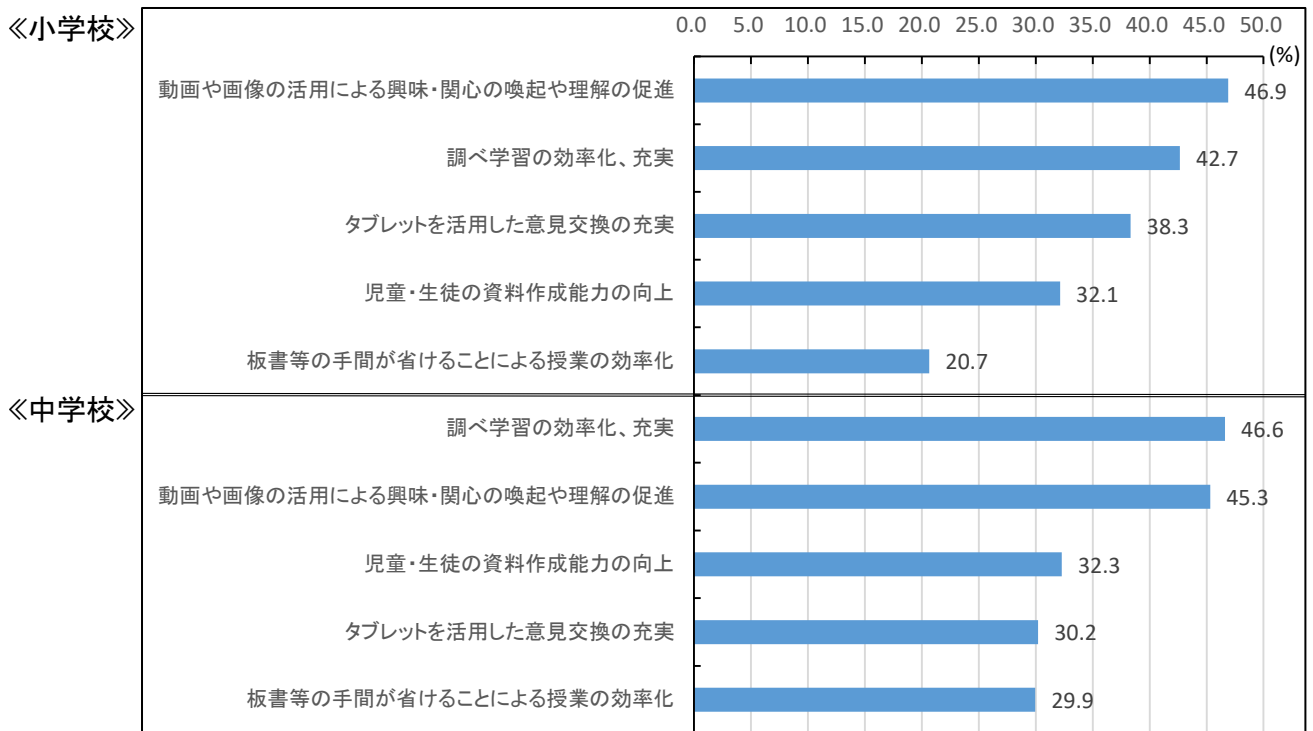
※上位5項目を抜粋

Q8. 新型コロナウイルス感染症の流行により子どもたちの成長に影響が大きいと考えるものを選んでください。(3つまで)



※上位5項目を抜粋

Q9. GIGAスクール構想によるタブレット端末やICT環境の整備により、授業にどのような変化がありましたか。次のうち、該当するものを選んでください。(3つまで)



※上位5項目を抜粋